



華陽中だより

令和5年9月5日

学校評価アンケート（前期）結果から ～よりよい華陽中学校をめざして～

7月に実施しました学校評価アンケートのご協力、ありがとうございました。昨年度よりデジタル化してWebアンケートとさせていただいており、保護者の皆様から多くの貴重なご意見をいただきました。結果を真摯に受け止め、本校のよさは伸ばしつつ、課題の克服にも努めて参ります。

また、結果については、8月31日（木）に開催された学校運営協議会においても共有しております。生徒を代表して専門委員長10名も参加し、学校課題における今後の取組について、教員だけではなく生徒目線の意見も大切にしながら協議しました。

今号では、生徒及び保護者の皆様を対象としたアンケート結果について、主な成果と課題を説明しております。詳細につきましては、本校HPへもアップしておりますのでご覧ください。

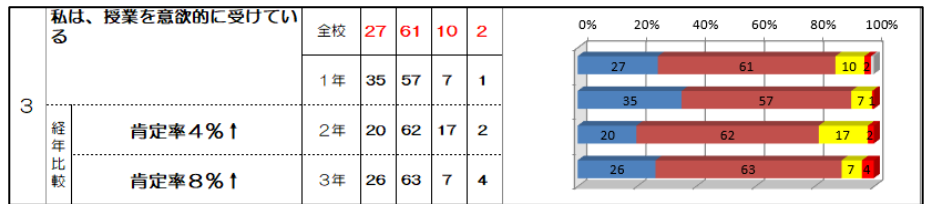
アンケート結果の数値

4：あてはまる 3：おおむねあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：あてはまらない
肯定率・・・4、3の回答率 経年比較・・・昨年度の結果と比較(中1はなし)

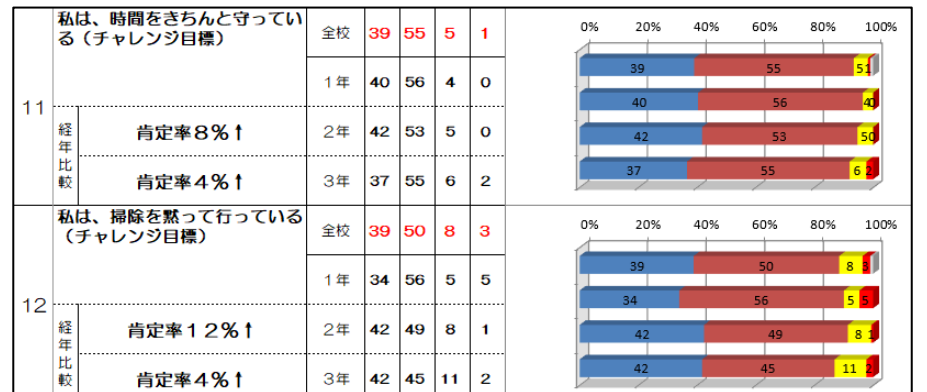
生徒アンケートの結果より

【成果】

○ 質問項目3「私は授業を積極的に受けている」では、経年比較の肯定率が2、3年生ともに伸びています。落ち着いて授業に臨んでおり、今後もこの傾向を維持したいと考えています。朝学習、朝読書への取組の項目も肯定率の数値が伸びており、同様の傾向を示しています。

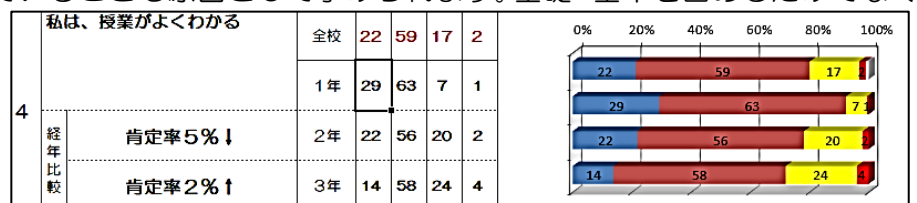


○ 質問項目11～12の「チャレンジ目標（時間を守る、黙って掃除）」については、2・3年生ともに昨年度より数値が上昇しており、全体的に高い水準で肯定率を維持できています。



【課題】

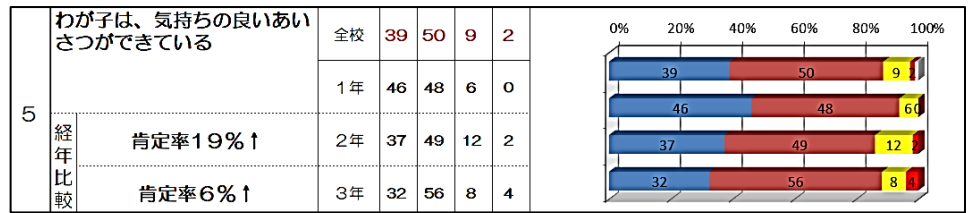
○ 「授業への意欲的な取組」の数値が上がっている一方で、質問項目4「私は、授業がよくわかる」の項目が、昨年度と同様低くなっています。また、学年別に見ると、学年が上がるにつれて肯定率が下降している傾向が顕著に見られます。学習内容がだんだん難しくなることはもちろんですが、今の時代に求められる学力観が変化してきていることも原因として挙げられます。基礎・基本を固めるだけでなく、知識活用型の問題に慣れ、学んだ知識を活用できる力を育てていかなければいけません。各教科で対応を考えていきます。



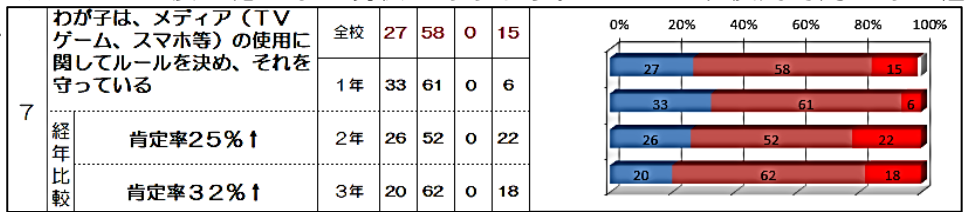
保護者アンケートの結果より

【成 果】

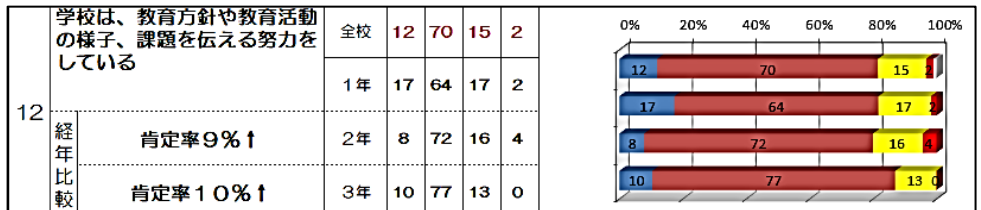
○ 質問項目5「わが子は、気持ちの良いあいさつができています」について、特に2年生の数値が飛躍的に伸びています。校内でも、生徒が廊下で立ち止まって会釈をするような場面が見られるなど意識が高まっている場面が見られますが、学校外でもそのような場面が多くなっていることは大変嬉しいことです。



○ 質問項目7「わが子は、メディア（TVゲーム、スマホ等）の使用に関してルールを決め、それを守っている」について、各学年とも肯定率が昨年度から大きく上昇するという望ましい変化が見られます。しかし、実際にはスマホ等によるトラブルは後を絶たない現状があります。おそらく、使用時間はある程度把握、コントロールできても、使い方や中身についての現状把握が困難なのではないでしょうか。学校、家庭が協力し、メディアリテラシーを高めていく取組が必要です。

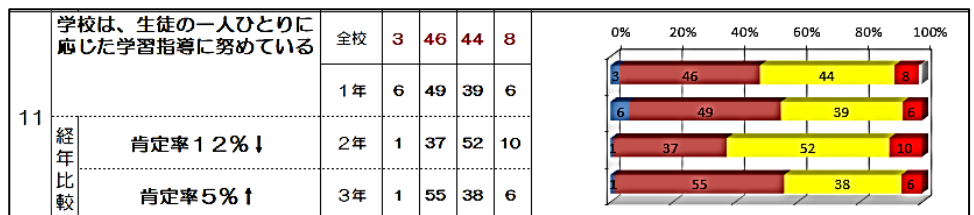


○ 質問項目12「学校は、教育方針や教育活動の様子、課題を伝える努力をしている」における数値が上昇しています。まだまだ不十分ですが、今後も学校だよりやブログをはじめ、学校の様子を積極的に発信していきたいと思えます。



【課 題】

○ 学力に関する質問項目の結果では、学年間で差が見られました。質問項目11「学校は、生徒の一人ひとりに応じた学習指導に努めている」における数値は、3年生では上昇しているものの、2年生では下がっています。この傾向は、質問項目3の「わが子は、授業がよくわかる」と言っている」における回答の傾向と類似しており、相関関係があるようです。学力の個人差をどのように埋めていくかは、学校としても大きな課題として受け止めており、限られた時間内での成果の最大化をめざし、ICTなどを活用した取組を増やしています。しかし、授業時間だけでは学力の定着を図ることが難しく、今後は家庭学習のあり方も含め、主体的な学習者を育てるための学習者の意識変革にも取り組んでいく必要があります。



学校運営協議会における熟議の様子

8月31日、学校評価アンケートの結果を生徒や学校運営協議会委員の皆様と共有し、学校課題をどのように解決していくかについて熟議を行いました。学校を構成する異なる立場の者が、課題を共有して同じ方向に向かっていくことは大切です。

生徒たちが事前に準備してくれた提案をもとに、各グループで活発な意見が飛び交っていました。今後、何らかの成果につなげていければと思います。

保護者の皆様、後期のアンケートについても、ご協力くださいますようお願いいたします。

